



意中生羽翼

鳥獸

于裏起風雲



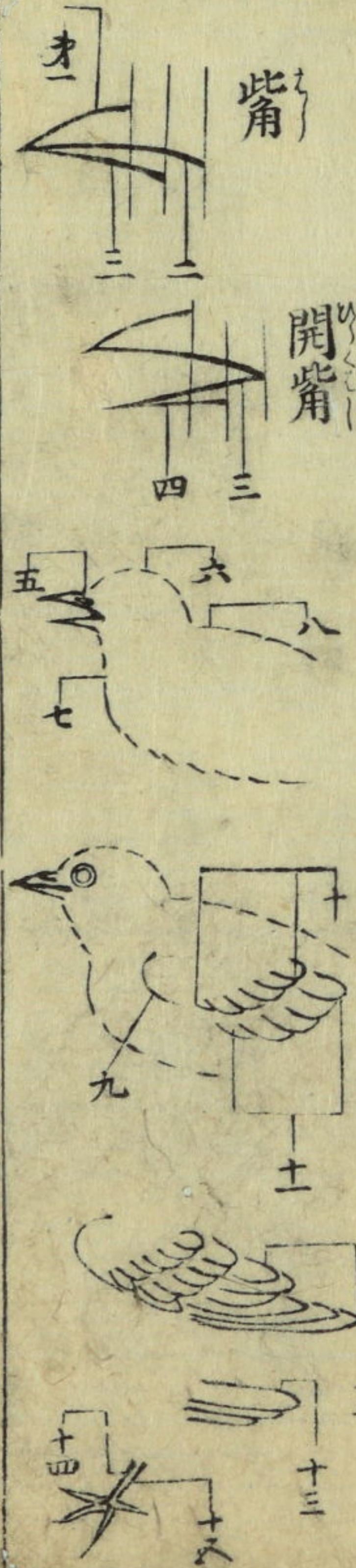
畫筌卷之三

筑前直方

魯軒林守篤編輯

運筆

画法運筆定法なり只時々腕を寫しにききふ文字を同くす
然とも初學者のこめ畧その要とありむ又一定たりなむをうらひ



彩色總論

凡諸鳥ハ皆總の比と黄土具と白色入りとく淡これとぬる
黃色も比てあることふく一深々此ハおりの早く雲加
くしてわし、質繪ハつ景ハ淺描魚一深々此ハ圍カて魚

たゞ飛勢	沈む勢	徐行勢
飛鳥復勢	地より仰る勢	鳴行勢
飛て抱く勢	枝に宿る勢	後圖
飛て入りたる勢	飛する勢	同前圖
右に飛勢 不可止	右に飛勢	ものつゝむ勢

禽鳥

鳳凰 雄ハ鳳雌ハ凰此鳥四品あり
 赤多ハ鳳青多ハ鸞黄多ハ鷩紫多
 ハ獄鳥驚白多ハ鶡鶩○此角と冠ハ肉
 色朱のくゆえ項首の犬毛ハ緑青なり
 緋毛の描入あつたハ勢ひとハ服の中ハ
 二つハよて曲々鳥情ハ雲月のあこ
 濃墨頰喉及ハ胸腹ハ黄玉とくは
 とら毛本ハ朱雲似胸よりハ下朱墨の
 章と云ふ二つの毛と背と有緑青彫塗
 曲々若緑まて章と云ふ二つの毛と入一
 重朱孔羽あり朱乃曲中て麻あつた保
 呂貼信子白二つの珠三四と連角弓
 羽あり刀丸ハ黄土具わり朱墨と以て
 中の具と活て周とやう圓點と作れば

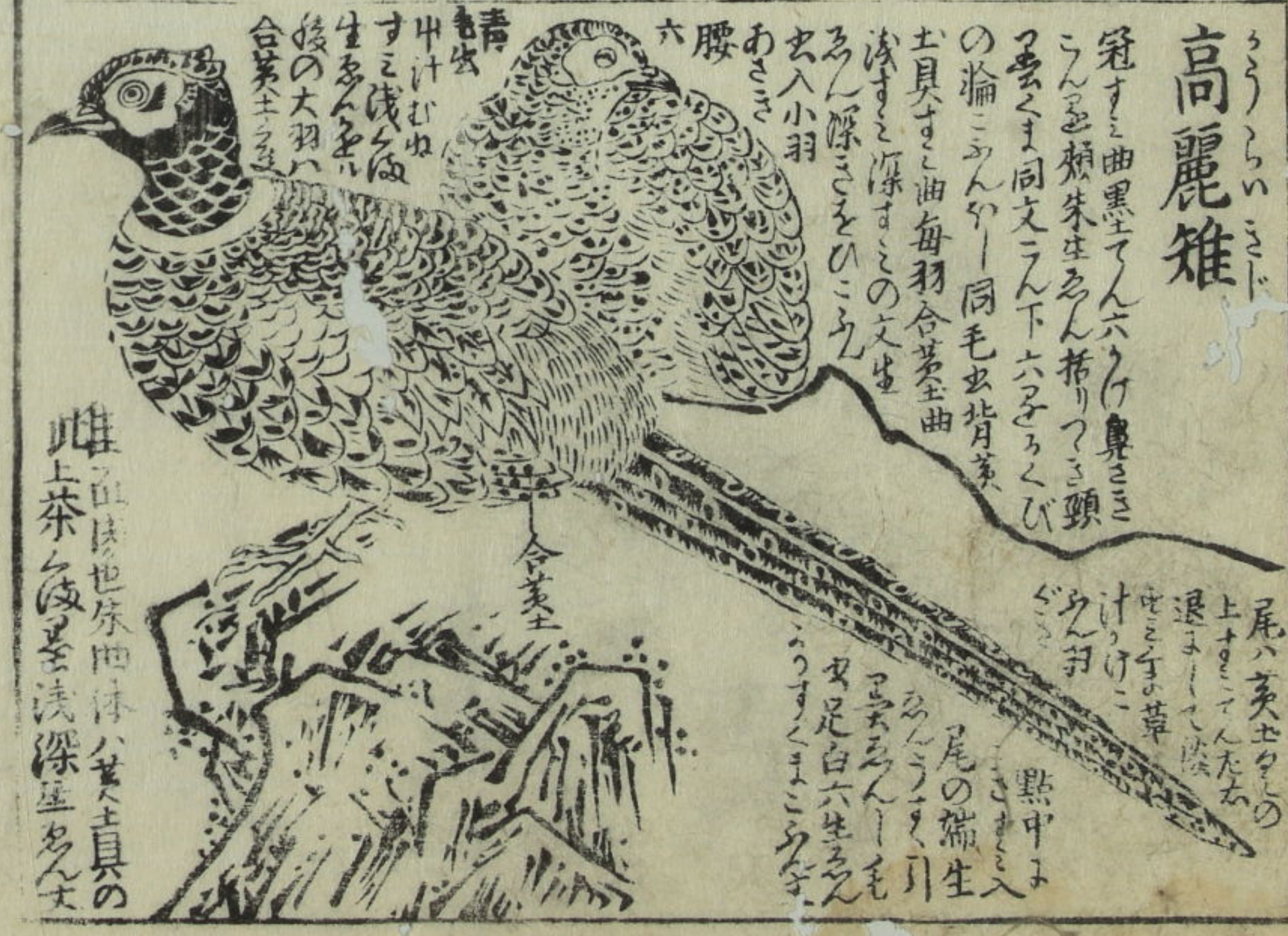
鳳凰

官内卿法印守信筆



玉の中及び羽乃背へごうんぐは
俗云保呂墨曲ごうん毛や七翼俗云
羽外ハ黄土内ハ白み右ハのせも羽莖
ハ金泥尾の根乃上の尖毛ハ頭項孔
毛と同彩尾ハ長き二列と朱を帯ふて
等所々ハ墨點短尾ハ長尾の左右
より濃墨を以て描之尾の末ハこれ
系路あり狀柳核乃如く藤黄具
彫ゆり朱を以て圈をつる

長尾ハ圈を以て朱
鳳の彩色一定たりと大撰之の
右ハ家師守房之
つる



高麗雉

冠ハ曲墨を以て六ノノ鼻ハ
こんを頼朱を以て描りつる頸
の輪ハ白ハ同毛也皆背葉
土具ハ曲每羽合葉曲
淡す深す此の文也
去ハ小羽
六腰
合葉
尾ハ黄土の
上ハ白ハ
退ハ白ハ
けハ白
点中ハ
尾の端生
ハ白ハ
又足白ハ生
りすこハ

雌ハ血は也赤四ハ黄土具の
上茶ハ淡墨深墨ハ人丈

錦雞面肉色生多ハ括ハ光儀冠ハ
同張嘴ハ肉朱すを尖ハよりわら曲
目ハすみ多ハ下ハわら頂ハ生多ハ
すこハ葉黄け也背ハ六ハ深墨汁
文羽ハ曲墨ハハ勢ハハハ浅す曲
朱すを以て深す此の文也
去ハ曲毛等同ハ尾ハ黄土具合葉土
くは朱す文羽莖ハハハせてハハ
短尾ハ赤朱ハ黄土肩ハハハハハ
らハ白毛等白ハ生多ハハハハハ
こハハハハハハハハハハハハハハハ
ハハハハハハハハハハハハハハハ
雌ハ黄ハハハハハハハハハハハハハハハ
頬肉色

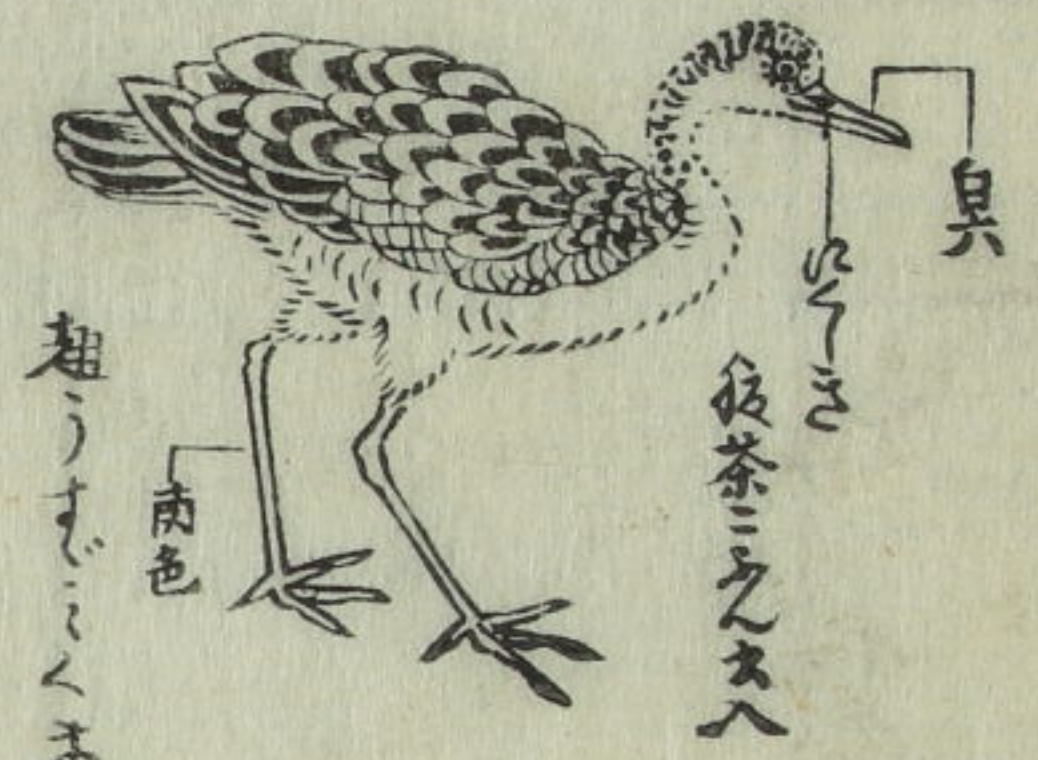
錦雞



かろ白

鶴秋雞

スラシキモ云
形大にして鷓鴣
より又つらの姿
より大し



鼻
後茶ニ入
起すも
肉色

白ひよどり



皆白色
朱色の斑

ななげ



淡茶
くまの
上六の
鼻
すくま
後茶ニ入
尾は草汁
白

いそつ



淡茶をぬり
くま茶汁
首の毛茶汁入
茶文ハ
守信筆
尾は草汁
曲朱墨くま同毛

斑鳩

鳩の中最大なる者



目お米
足多
翅より尾
色淡す
生うつろ
掃強ハ異之
朱赤め
尾末

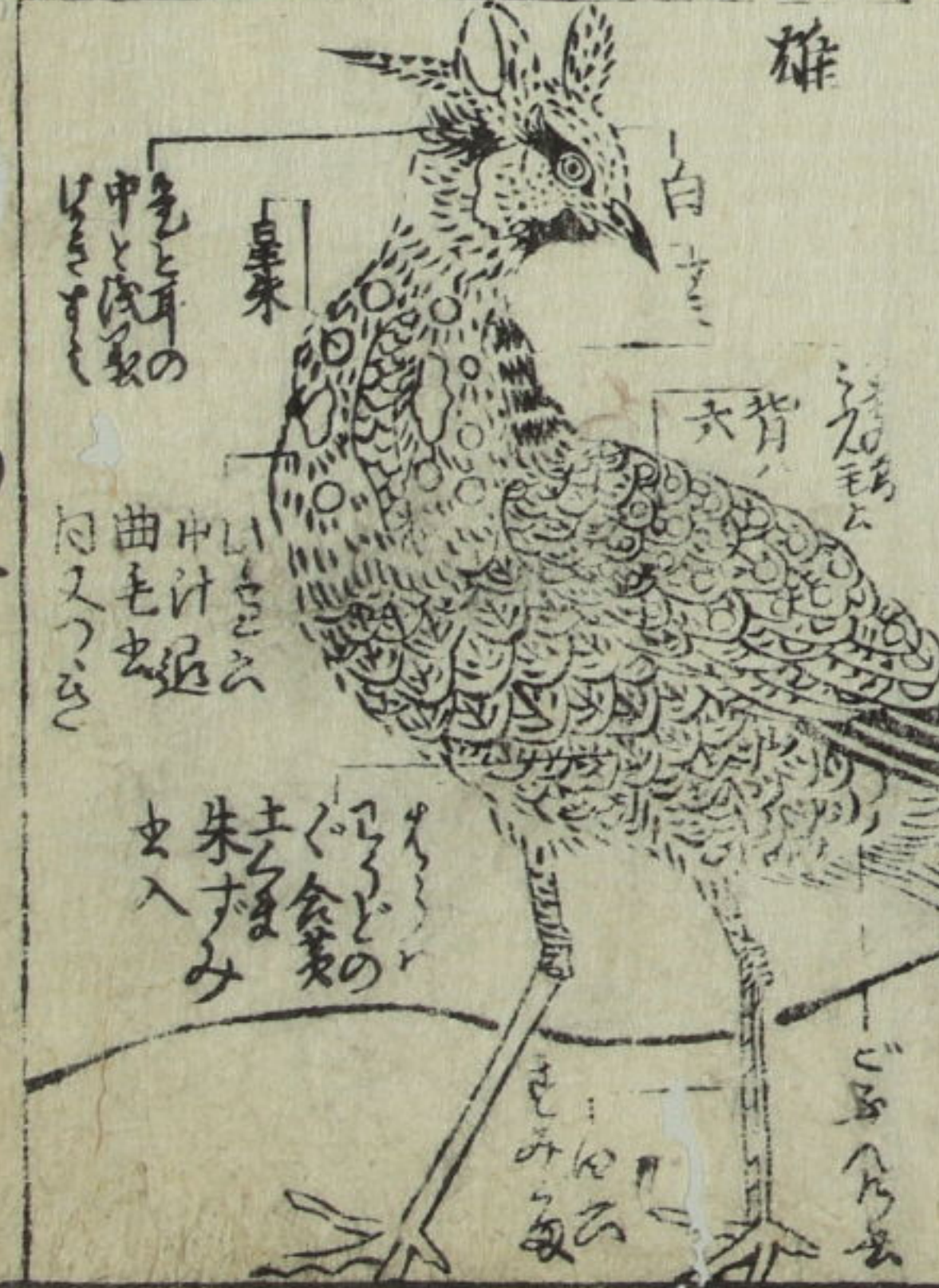
頂小鳩

最小なる者
背脚
黄土鼻
脂
曲る合
土淡
北月
淡す



淡墨生多
ホ淡分
鼻
星
星
星

吐綬雞

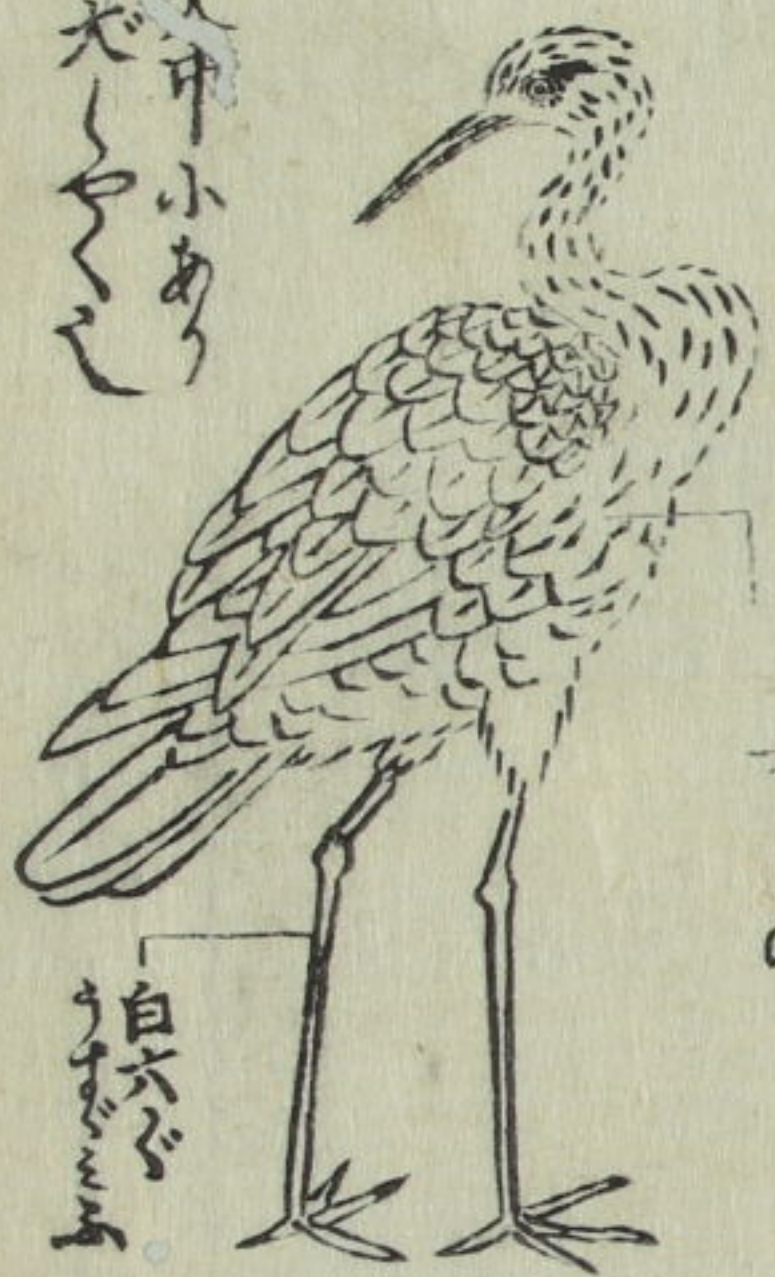


雄
白
鼻
中
曲毛
朱
星
鼻
星
鼻
星



雌
肉色
鼻
星
鼻
星

鳴物



此鳥大中小あり
白六が

大き鳥鴨のし
黒斑海老のし
頭背翅灰白

碧鳥



背翅尾蒼赤
黒斑あり腹黒
黄相交て斑
わり脚脚俣
又黒

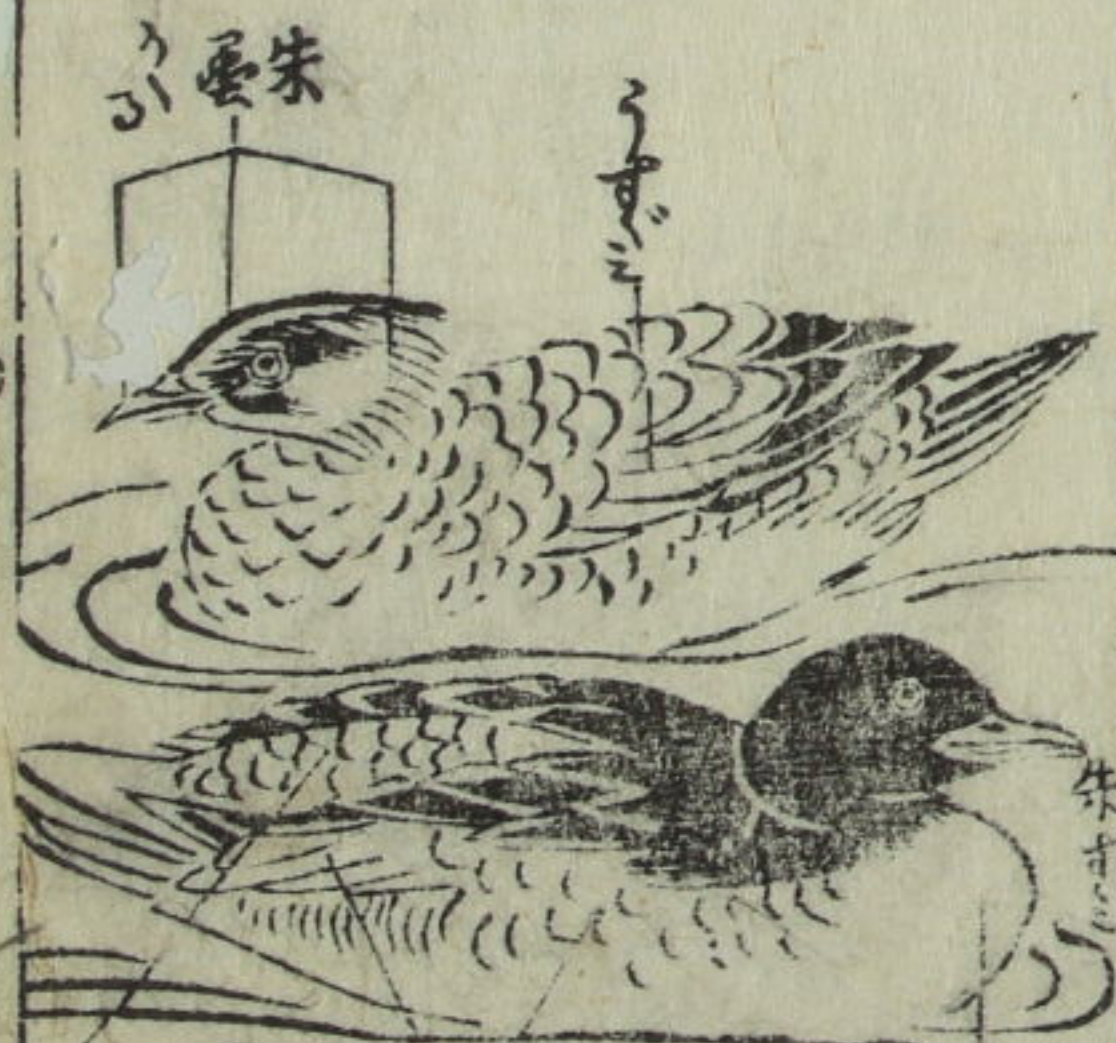
状雀の如
臆ふて舞
白臆ふて舞

注解八圖とわ
不同矣

わさび

とどわ

鳥さいわ



朱

雄

朱のま
朱のま

鶺鴒



朱のま
朱のま

朱のま

朱のま

鶺鴒



鶺鴒鳥之

鶺鴒鳥之

全羽をさうのぐ
ふらふらま毛ぬ

足白緑臭生をん
脚二あんのす

山つぐ



大きたのつぐのみ

白のうら
くすくす

白のうら
くすくす

羽の
金條
朱色

白
くすくす

白鳩



全羽
あつこ

足肉
色

鶺鴒子鳥



鶺鴒子鳥

守房子鳥

羽の
朱色

朱のま

朱のま

朱のま

都鳥

狀より後
背より後
後脚白く
嘴と舌と
赤く



駒鳥

又此の成りては
云ものあり喉紅
らるるはくこは
頭赤色
頸赤色



すが

背ハその
腹ハ黄赤の
面ハうす
曲よりけし
朱墨く
雌ハ全黄
玉具す



黒皮ぐみ

狀より後
灰色色
頸尾色
頬白
脚黄



葦雀

腹白尾長
背もく
小



頬黒鳥

少白毛あり



田告天

黒



文鳥

頬赤



鳥 大さ鷓のぬく身か
不そ衣一上此角少
短一鷓より長衣
毛ハらららハ何く
斑也くハ長ク頭細
後白く尾短
胸は黄赤尾斑也



羽斑鷓 腹白一が
しより大
頭赤色眼の
四遠白く尾
月紋のハ尾
淡紫赤背腹ハ
緑一黒條ハ
うち月のまわり
肉色よてがむ



鷓 大さ鷓鳥
のハ長尾
尖背黒光
純背白腹
鳩より小
しつら
大なり



ぬか 四干桂子似
小なり淡灰色
まきと帯ふら
ぬかハ後ハ赤



黒鶴 白頸赤頬嘴
黒脚 駮其
俗ハ悉く純黒
或曰圖
すハ処ハ
さぬ
づさ



替雁 守房衆



蘆鳧 全務英
小ハ灰色
大ハ灰赤
斑毛也
淡



曹鳥 大さ鷓のぬく身
林の川原マわり
翅もく淡墨白
點つたハ嘴の赤
尖うハ黒く
足淡墨餘白
鳥の長と形
同く



里とくむ
 狀つごも似たり
 多し



嘴肉色朱の
うす淡茶くけ
全身
茶

告天子
 全羽
 朱
 赤斑あり



ひま
 まいさく
 嘴足肉色



桑
 鷹
 淡黒色
 全体
 肉色



しらさむ
 大さ
 のさ
 朱墨
 嘴足肉色



黄雀
 黄土
 嘴
 墨曲



三光鳥
 雌
 鳩
 嘴
 白



報春鳥
 嘴
 墨曲



白鷓 状雉に似て甚大なり
尾の長さ三四尺
ちき



全体三之
淡やう深
遠塗のみ
丈深深
莖こく之冠
墨面朱此角足
生るんく文六生
及ん後す
雌 莫士白し次ア
茶とくくその
まろく短と背ア
わり赤とあん
めら類ハ肉色朱
くは羽乃文朱す

白鴈 全赤白
て翅翻黒
く此角足紅
かり状鴈
より小
こつて仕る白ちのこつて同



鳥 又鴉あり
意鳥より
大よして嘴
肥大なり



すこのくわり中す
よてはかしくは深めら
此角足す

鳩 墨松



鳥 墨松
全赤とす



雁

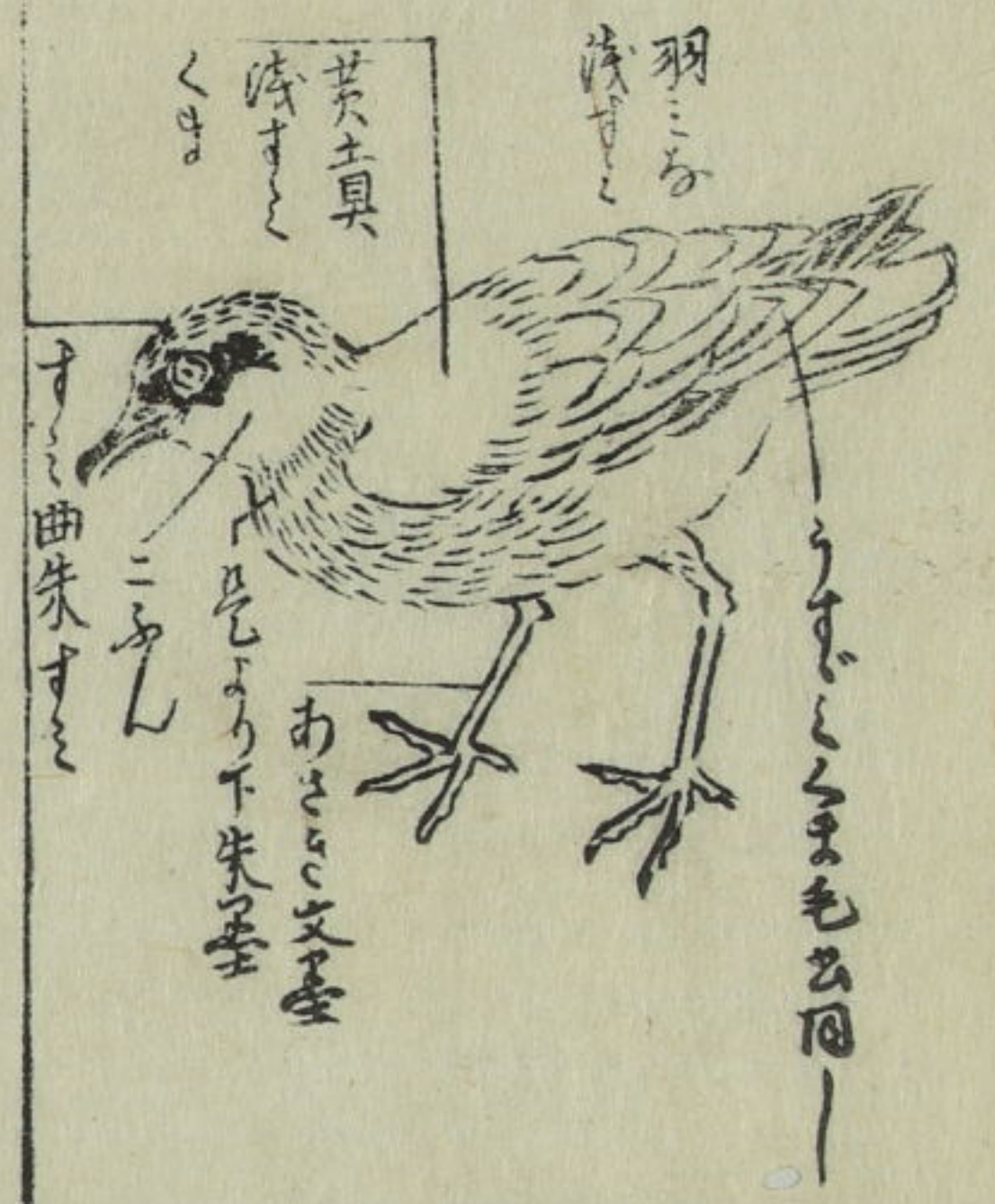


朱鷺 全赤とす
内色朱のこま



狀白鷺
冠毛
紅毛
紅毛
紅毛
紅毛

らむめ



けひのあ



小ねこ

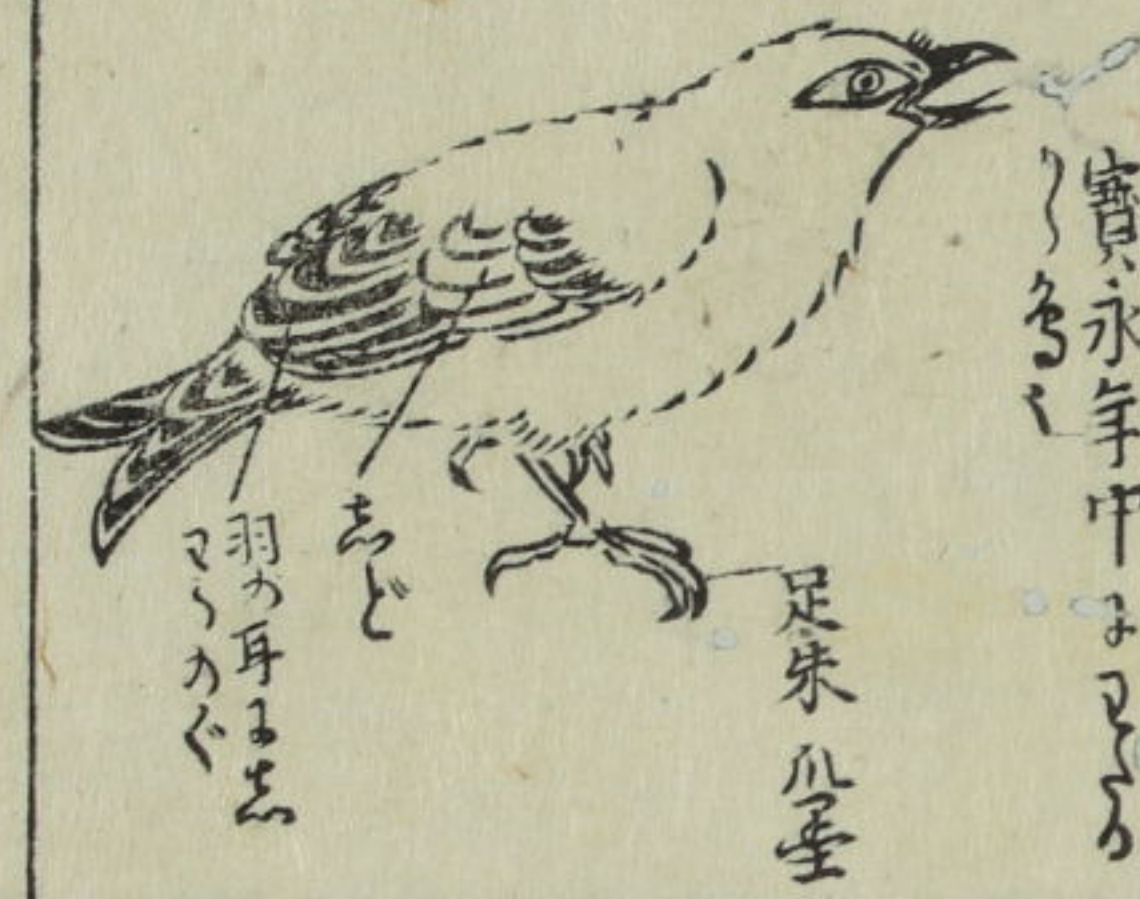


うから



相思鳥

頭より北月尾と
まー白六めり
草汁け月毛虫
喉樹尾助云々
嘴すく曲の上朱
金月のか白探
後生るん毛虫下
後白尾のうら白

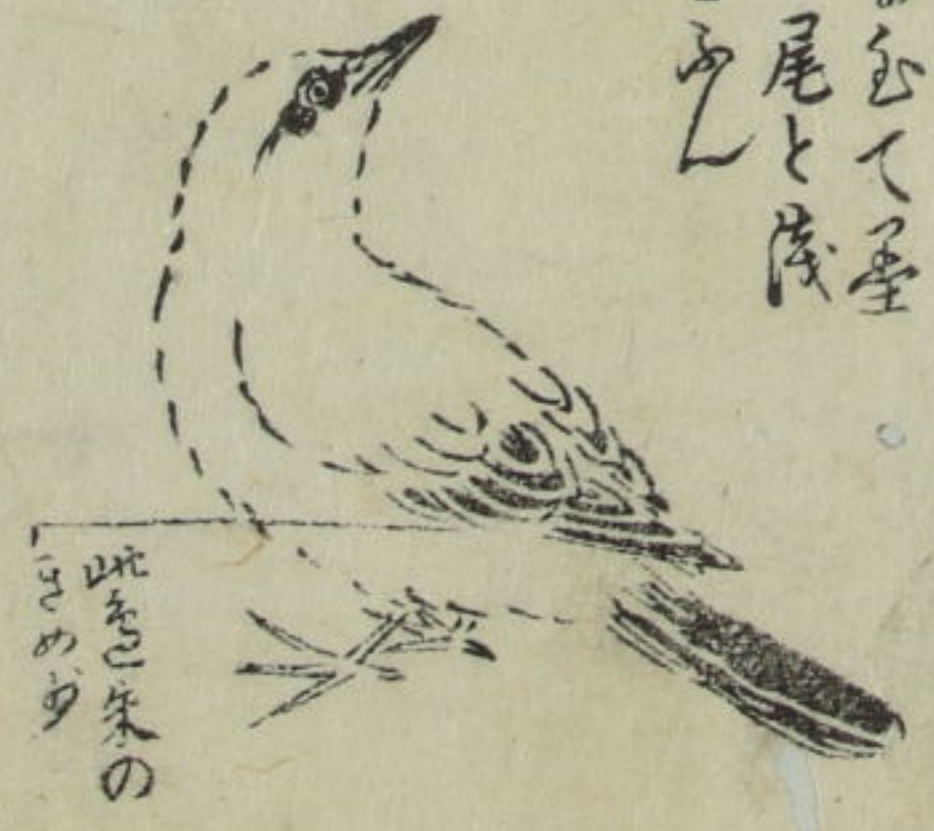


らかひ



五か

既より背よむて聖
のをし毎尾と後
すしむごま



らか



入内雀

雌
背有うす
すくま
合葉土少
うらねき
すこす入
後白



鸚

ひよりのより
明曆三年初て
全脊朱
生るト毛
大ねはうす
朱淡くく



短尾の
赤
長尾の
赤青光り

雌此尾長
足うすこまき葉
白

善知鳥

背葉大伸
こま毛去同
ふんやうく類
こま毛去
此用すくまうす
死合うとらう
同奔のこま白六
眼朱す



風鳥

合葉土
朱す
文



葉の上ま光

後背合葉
朱す尾も
同合葉土
こま入

おひ志ん

全背羽の如くす
以腹墨こま葉
のふ月のま
黄くすの
かと末
白六葉汁
こまい



大さ鳩の歌

後白うす
文こま葉
毛あこま

足ハ葉

たんこ

全脊うす
けこ葉のぐ
つ
以用すす



かとりく大さ雀の如

紅羽翠

頬背胸肩と
淡墨曲より生
多んけ回
毛去
毎ね生る曲



大さへこま似る

葉朱

以用ハ肉色朱のこま

サ菊鳥

全脊土
けのく
あま
文つこま
淡すこま
こまつ



大さ雀の如

足うす

こま入

紅雀

紅雀羽うすも
毛虫朱羽
白點
喉が白
後こも
朱すし
文こも
つこ



雌のど胸白下腹朱のさめのさる

改より
背尾羽
朱す
ゆり白
星とつ

赤志

くつてうの
おひあつこ
ものこ



朱すし朱土加
くまかり

鳩

鳩のくちりすこく肉より合土加
の方白六サ



足白六草の計文

食虫

改より春まで
うすこま丸
若深くら細
入朱葉くか
くし漢す



足あんのく

うすれゆて小く八九月よりさる

よひ

此月大玉
ゆりあいら
ふをうすこ
曲よりすこ



後うす
くこの目
朱す

よひ

此月大玉
ゆりあいら
ふをうすこ
曲よりすこ



頬白鳥

状ハ雀より大より
灰赤色翅尾略黒
尾の兩端白毛あり
改より背と浅黒
上に茶とくも



合葉土
赤色ま

山深



合葉土
赤色ま

香琉璃
翠雀の褐色
ケリものり



らやぶる

秋に雀の天并背
樹青翅尾ハ黒
上カハ



小方守義筆



鳩
毛多
青白
赤紫
色紅
斑花
斑花
斑花
斑花

此鳥は生多
文ハ生多
此鳥は生多
生多

鳩雉



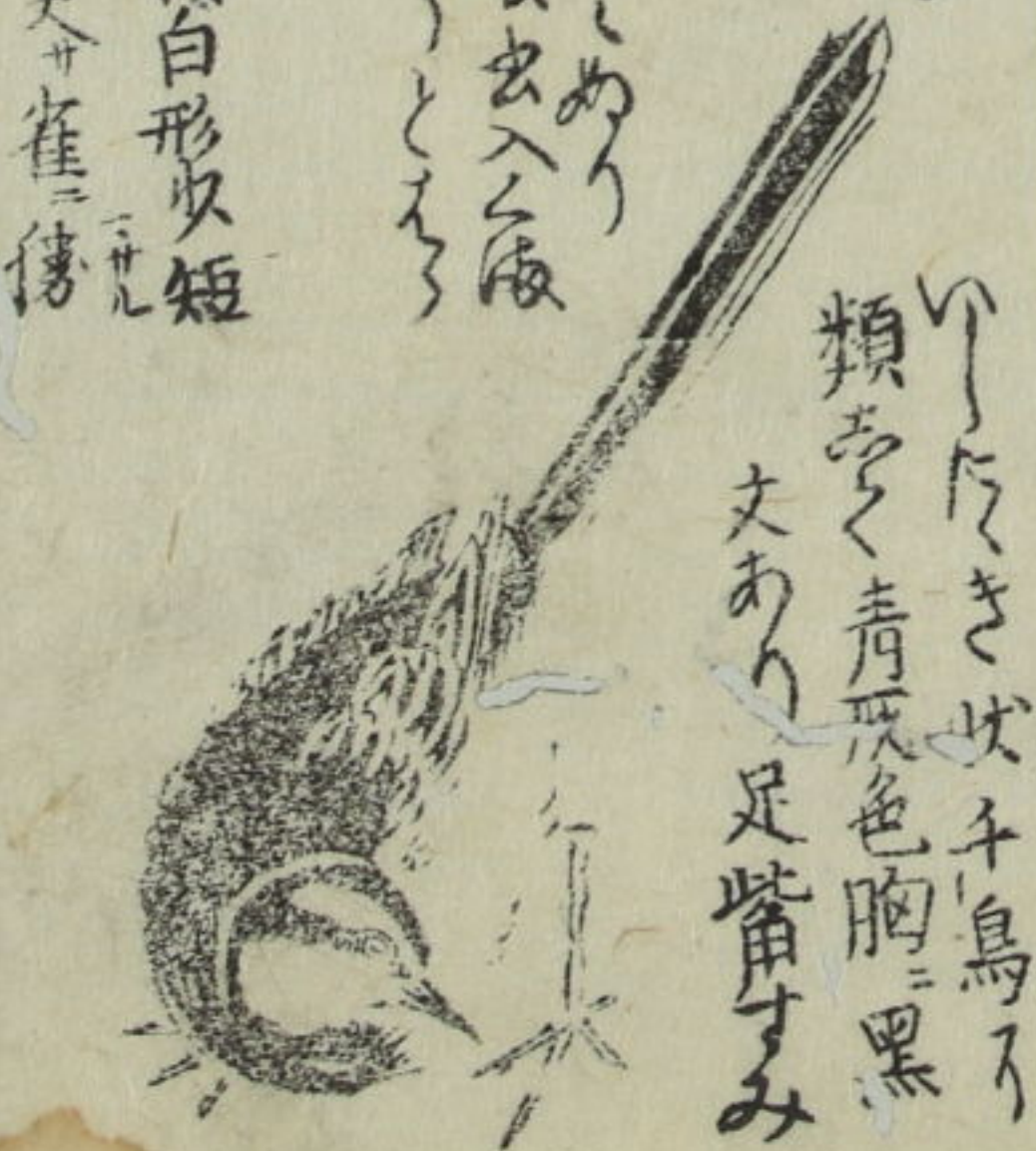
朱中
白中
白中
白中

馬ハ腹斑也
馬ハ腹斑也
馬ハ腹斑也
馬ハ腹斑也



鶴鴒

背黒く後白形短
大雀雀傳



鷗
首腹白
大鳥の如
江鷗ハ小



山鵲



以背尾を
淡すみは
才一足肉色朱文

蝶つばき



守信

蜻蛉あきつひ
とんがり



獸類けい

虎こ 黑白あり

△虎更ニぬりくま五けしくまをくま
毛多し一こりん事入る眉と口の造
兼指といこりん



探幽筆

馬頭ばづ

同



馬 毛色あくろ



守信筆



馬 すん忍の
尾髪ハ淡
黒



土佐筆



猿猴

面うすしつらけの方
くうん毛がと全体浅
黒ぬり朱がしつら
毛をこすしつら



兔

白毛あり

此ハ莫士具
ぬり朱を臺
くすしつら毛を
すみ



犀

同上

探幽法印六十四歳筆



魚類

紅魚

肉色ぬり朱のこめぬり

守信筆



鯉

同鯉



書物類考卷之三

金魚



貝類

浅層合葉土
朱子とて
と以てあつた

守房筆



鯪

法眼元信筆



此より源すしぬり
出しせ入方浅す
後の方まで入海に
けしあいらう浅
きふく合葉土
さふひ入ひと
尾ハ浅す

鯉

元信筆



此より源すしぬり
わりのまはれけし
ろくしの中層土ま
後の方ハ浅すま
短くあいらう浅
ひと入ひと
合葉土さふひ有或ハ
朱子とて格付
れくま

龍

四足五采八十一鱗
九九之數

雲ハ合黄土よてひくも
よりくまぬがーたうと
よてぬけー取たごん
ひくたのと括又案雲
白雲ホあり各もさ乃
くと用てあさる

既よりせに伸すもわり
くぬれけーうろここり
伸曲後の方ほうす
くゆまてあいらう
くつひゆのゆうす
合黄土さひひ成
曇りて括りひく
くまりけ



守信筆

背ハ緑青或ハ紺青
せどハ朱のゆりこ
ふんわり火ハ朱曲毛ハ
すこまより朱
りくの角ハ合黄土の
朱すこまより
まの腹ハ生多
又ハ朱よてら



龍

不と淡
墨をて
ゆりま
なけま



